

選択日本語B		講義	非常勤講師 高橋 直美
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21100204

### 1. 授業のねらい・概要

本講義は選択日本語Aで習得した日本語力をブラッシュアップさせ、さまざまな日本語の文章を正しく読めるような練習を行う。特に、日本語の長文は漢字やカタカナ語も多いため、まずは語彙の確認から始め、キーワードやキーセンテンスの見つけ方、段落ごとの内容を理解し、最終的には文章の主題や作者の意図する内容が理解できるよう学習する。

そして、国際ビジネス学科のディプロマシーである「(2) 様々なビジネスの現場において必要とされる実践的な能力を有する。(3) 修得した知識・技能をもとに、論理的に考える力やコミュニケーション力を活用することで、社会人としての高い基礎力を有する。」に基づき、日本の企業で十分に活躍できる日本語力を習得する。

### 2. 授業の進め方

授業計画に沿ったプリントを配布する。授業は基本的に講義形式であるが、練習問題を利用して受講生に問題を解いてもらい、その後に解答の提示と説明をする。毎回、質疑応答を重視し、受講生の理解度を確認しながら進める。

### 3. 授業計画

1. 短文を読む①指示語を問う	9. 論説文の読み方①中文を読む
2. 短文を読む②キーワードの穴埋め	10. 論説文の読み方②長文を読む
3. 短文を読む③句や文の穴埋め	11. 随筆の読み方①中文を読む
4. 短文を読む④下線部の意味を考える	12. 随筆の読み方②長文を読む
5. 短文を読む⑤下線部の理由を考える	13. 小説の読み方①中文を読む
6. 短文を読む⑥全体の意味を考える	14. 小説の書き方②長文を読む
7. 説明文の読み方①中文を読む	15. まとめ、および試験と解説
8. 説明文の読み方②長文を読む	

### 4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

復習：前回の授業内容を、配布プリントやノートを使って復習しておく（45分）。

予習：授業の終わりに次回のプリントを配布するので、熟読し、問題を解いておく（45分）。

### 5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

試験問題の解答のポイントや出題意図、正解を試験終了後に説明する。

### 6. 授業における学修の到達目標

- ① 漢字が正しく読め、言葉の意味も正しく理解することができる。
- ② 基本的な日本語の文章（短文・中分）を正しく読解することができる。
- ③ 様々な種類の日本語の文章、特に長文を正しく読解することができる。

### 7. 成績評価の方法・基準

授業に取り組む姿勢（30%）および定期試験の結果（70%）によって評価する。

### 8. テキスト・参考文献

プリントを使用する。参考文献は適宜紹介する。

### 9. 受講上の留意事項

授業で学んだ日本語は日々の生活で実践すること。また、日々の生活で疑問に思った日本語表現等についても授業

時間や休み時間に質問して構わない。また、本講義は日本語能力試験をも視野に入れているため、日本語能力試験 1 級や 2 級を積極的に受験してほしい。

**10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無**

該当しない。

**11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連**

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。